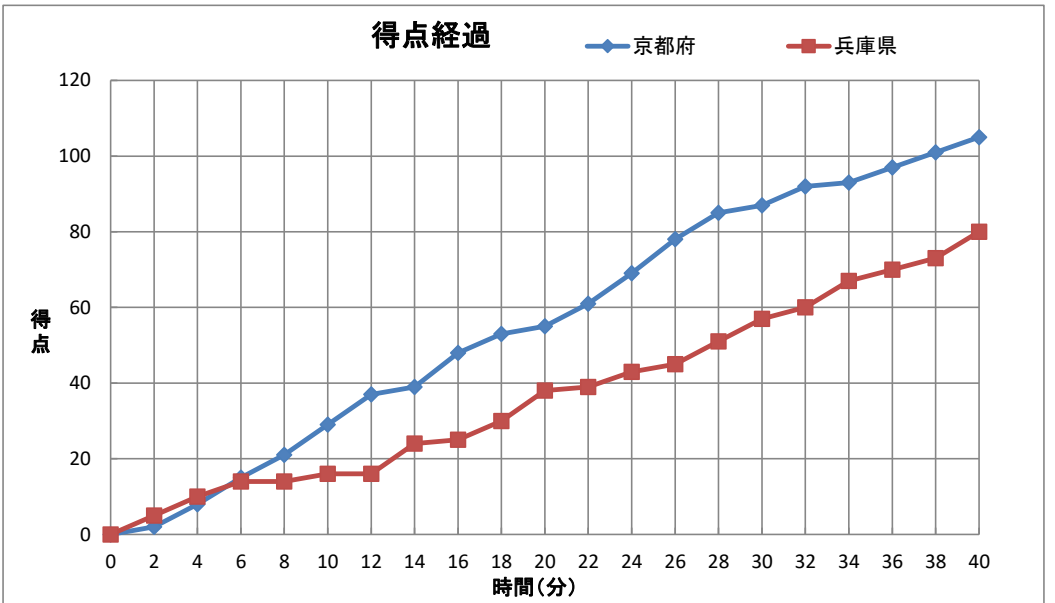


個人トータル表

少年女子		令和5年8月13日		13:20 開始													
決勝		グリーンアリーナ神戸		C													
◎ 京都府 105		<table border="1"> <tr><td>29</td><td>1st</td><td>16</td></tr> <tr><td>26</td><td>2nd</td><td>22</td></tr> <tr><td>32</td><td>3rd</td><td>19</td></tr> <tr><td>18</td><td>4th</td><td>23</td></tr> </table>		29	1st	16	26	2nd	22	32	3rd	19	18	4th	23	80 兵庫県	
29	1st	16															
26	2nd	22															
32	3rd	19															
18	4th	23															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	林 咲良	23	2	7	3	1	* 4	渡部 陽美	8	0	4	0	2				
5	米島 愛華	0	0	0	0	1	* 5	小堀 愛音	6	1	1	1	2				
* 6	大久保 舞奈美	3	1	0	0	1	* 6	東中 梓	2	0	0	2	2				
7	十倉 陽美	2	0	1	0	1	* 7	十河 愛	11	1	4	0	1				
8	金谷 悠加	0	0	0	0	0	8	松野 希咲	5	1	1	0	1				
9	古川 光鈴	0	0	0	0	1	9	小田 歩羽彩	11	3	1	0	0				
10	フェリックスチヂマクララ	8	0	3	2	2	10	権野 あぐり	0	0	0	0	2				
* 11	石渡 セリーナ	17	0	8	1	1	11	櫻井 奈実	15	2	3	3	0				
* 12	坂口 美果	2	0	1	0	1	12	佐野 真理奈	4	0	2	0	1				
13	太田 楓	13	1	4	2	3	* 13	四谷 花音	7	0	2	3	1				
14	藤田 瑞木	0	0	0	0	0	14	木下 楓	7	0	2	3	2				
* 15	ニサフボランレイシャット	37	0	17	3	3	15	黒田 希歩	4	0	2	0	1				
		-	-	-	-	-			-	-	-	-	-				
		-	-	-	-	-			-	-	-	-	-				
		-	-	-	-	-			-	-	-	-	-				
コーチ	米長 真夫						コーチ	常盤 将宏									
Aコーチ							Aコーチ										
合計		105	4	41	11	15	合計		80	8	22	12	15				
クルーチーフ: 渡 邊 浩 二																	
1stアンパイア: 石 川 淳 也							2stアンパイア: 河 崎 亮 介										



TO	1・2Q	3・4Q		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	36:51	:	:	:	:
TeamB	14:45	:	25:21	:	:	:	:

【戦評】

【第1Q】兵庫は、京都の1-2-2ハーフコートゾーンディフェンスを#5小堀や#7十河の3Pなどで攻略する。ディフェンスをハーフコートマンツーマンディフェンスに切り替えた京都は、ディフェンスからリズムを作り、#4林や#13太田のドライブ、#15アイシャットのインサイドで得点する。兵庫は#4渡部の1on1で応戦するも、アウトサイドシュートが決まらず、その後約4分間得点できず苦戦する。29-16京都リードで第1Q終了。

【第2Q】両チーム一進一退の攻防が繰り広げられる。京都は#4林が3Pを決めて流れを引き寄せ、#11石渡のインサイド、#13太田の速攻など連続得点を成功させ流れを掴む。残り5分、兵庫は前半1回目のタイムアウトを要求。メンバーを変更した兵庫は、機動力を生かした戦術に切り替える。これが功を奏し、リズムを作った兵庫は#9小田が3Pを決め、#5小堀がバスケットカウント後のフリースローも決め、点差を詰める。55-38京都リードで第2Q終了。

【第3Q】京都は#15アイシャットのインサイドアタックで確実に得点を積み重ね、危なげない試合運びで兵庫との点差をじわじわと上げていく。残り4分、兵庫は後半1回目のタイムアウトを要求し、前半同様メンバーを変え、戦術を切り替える。ディフェンスで仕掛けて相手のミスを誘い、得点につなげる。87-57京都リードで第3Q終了。

【第4Q】兵庫は機動力を生かしたオフェンスから#11櫻井の活躍で得点を重ねるが、京都#4林、#10クララ、#15アイシャットが要所で活躍し、反撃を許さない。試合はこのまま流れを渡さなかった京都がリードを守り、105-80で優勝した。最後まで諦めない姿勢を見せた兵庫も称賛したい。

戦評: 大西 裕 久 記録: 県立西宮高校